

2026年

旭町敬老のつどい (9月)

ひとりがみんなのために・みんながひとりのために、災害に強い街づくりを



★ 小田副会長祝杯

★ 川股会長挨拶



★ 敬老のつどい参加者

原田市長よりメッセージ

本日、貴町内会の敬老事業が盛大に開催されますことに対して、お祝いを申し上げますとともに、お集まりの皆様が元気でご出席されましたことを、心よりお慶び申し上げます。

皆様方は、時代の変化とともに、終戦後の経済復興、高度経済成長期や不況期など、激動の時期を乗り越えられ、豊かな社会を築いてこられました。また、現在の旭町市の発展に大きく貢献いただいております。そのご尽力に對しまして、衷心より敬意を表しますとともに感謝を申し上げます。

本年は、「第六期旭町市議会」の初年度となる。今後十年間の旭町のまちづくりがスタートする年となります。一人一人が、新しい旭町の輪が広がり、これまで先人達が結いでこられた豊かな自然や歴史、花や緑、活気ある市民活動などの旭町の文化にさらなる層を付け、進化を遂げるまちづくりを、市民とともに進めてまいります。高齢者の皆様は旭町のまちづくりが安全安心に暮らせる市民主体のまちを目指し、皆様からのご意見やご要望を積極的に受け取り、より良い次世代へ繋いでいくために、皆様の豊かな経験に基づき、変わらぬご指導とご鞭撻を賜れば幸いです。

市内では、七十五歳を超えの方は一割、五十五歳を超えの方は二割、百歳を超えられたご長寿の方も五十三人おられます。

今後も高齢者の皆様をはじめ旭町の方々が共につながり支えあい、誰もが生き生きと暮らし続けられるよう、様々な施策を進めてまいります。

長寿社会において「健康な長寿」を実現するためには、日頃の健康づくり、仲間づくり、生きがい作りが何よりも大切であり、運動や趣味の活動、交流などにより健康の維持増進を図られますよう願っております。

終わりになりますが、皆様方の益々の健康と、ご多幸と、貴町内会のご発展を心よりご祈念申し上げます。和からのお祝いのメッセージといたします。

福祉部_最大イベントが開催され、スタッフも気合を入れて頑張りました。

スタッフによる合唱



①ファイターズ讃歌、②青い山脈
③きよしのズンドコ節、元気に合唱

ファミリーピアノ演奏



すばらしい演奏にうっとり

参加者カラオケ



新たな参加者を加え楽しいひと時

【9/21】福祉部_敬老のつどい (参加者43名・スタッフ19名、合計62名)
「次第の流れ」開会のことば→物故者への黙祷→町内会長挨拶→市長祝辞代読→記念撮影→祝杯→祝宴→お開きのことば。
→余興(スタッフ合唱・ファミリーピアノ演奏・参加者によるカラオケ・※スクリーン上映)
※スクリーン上映は平成13年以降、町内会行事に参加された会員の写真を公開致しました。



◆お手伝いスタッフ◆(三役・福祉部・支援部・総務部)→

令和8年「敬老のつどい」にご参加頂き誠にありがとうございました。また、ご参加出来なかった方々は来年是非ご参加願えれば幸いです。福祉部では「敬老のつどい」で皆さんが楽しい宴を過ごせるよう企画の見直しを図り、今年はスタッフの合唱や、古き町内会行事に参加された方々の写真等をスクリーン上映し喜んで頂けたと感じております。今後も多くの皆様にご参加出来るようスタッフ一同努めてまいります。 島松旭町町内会 会長 川股 洋一

